請求の趣旨

１　被告　は、原告に対し、　　　　次の金員を支払え。

　　　金　　　　　　　　　　　　円

□及び上記金額に対する　　　　　　　　　　　　　　□令和 　年 　月 　日

□及び上記金額の内金　　　　　　　　 円に対する　 □訴状送達の日の翌日

から支払済みまで　年　　　パーセントの割合による金員

２　訴訟費用は、被告　の負担とする。

との判決（□及び仮執行の宣言）を求めます。

紛争の要点（請求の原因）

１　賃貸借契約日　　平成・令和　　年　　月　　日

２　原告は、被告から次の物件を賃借し、被告は、原告に対し、同物件を引き渡した。

　目的物の表示　　所在

　　　　　　　　　　名称

　　　　　　　　　　室番号

３　預入敷金額　　　金　　　　　　　　　　円

４　賃貸借期間　　　平成・令和 　年 　月 　日から平成・令和 　年 　月 　日まで

（□以後自動更新）

５　賃貸借終了日　　令和　　年　　月　　日

６　物件明渡日　　　□上記５と同じ　　　　□令和　　年　　月　　日

７

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ７ | 預入敷金額 | 返還済みの額 | 控除を認める額 | 残　　　　額 |
|  　円 |  円 |  　　円 |  円 |

８　その他

　　□原告は、被告に対し、物件明渡までの賃料等の支払いを完了し、敷金から控除される債務はない。

　　□原告の被告に対する明渡時点での　□滞納賃料等　□及び　□原状回復費用

　　　は金　　　　　　　　円であり、預入敷金額からこれを控除した残金を請求する。

 □

添付書類

　資格証明書　□登記簿謄本（登記事項証明書）

　証拠書類　　□賃貸借契約書　　　（甲　　号証）　　□領収書　　　　　　（甲　　号証）

　　　　　　　□重要事項説明書　　（甲　　号証）　　□内容証明郵便　　　（甲　　号証）

　　　　　　　□敷金の預り書　　　（甲　　号証）　　□配達証明書　　　　（甲　　号証）

　　　　　　　□敷金の精算書　　　（甲　　号証）　　□